

2013年2月6日

## 就航開始後、10,000 フライトを達成

- ・本日の MM021 便
- ・就航率は 99% (高品質の運航を維持)

Peach Aviation株式会社(以下:Peach、代表取締役CEO:井上 慎一、本社:大阪府泉佐野市)は、本日、昨年3月の運航開始からの便数が10,000便を超えたことを発表しました。

記念すべき10,000便目となったフライトは、大阪(関西)発、台北(桃園)行のMM021便で、定刻の07:00に関西国際空港を出発しました。

このことについてPeach代表取締役CEO 井上慎一は「間もなく就航1周年を迎えるPeachが、1万便のフライトを達成したことを心から喜ばしく思います。これまでご利用いただきましたお客様に感謝申し上げます。Peachは順調に路線を拡大しておりますが、就航率は約99%と大手航空会社と比較しても遜色のない運航品質を示しています。これからもPeachは安全運航・定時運航を第一とし、お客様に喜んでいただけるエアラインとなるべく努力を続けてまいります」とコメントしています。

2012年3月1日に大阪(関西)と札幌(新千歳)、福岡間を結ぶ2路線で運航を開始したPeachは、本日は、国内線5路線1日16往復32便、国際線3路線1日5往復10便、週294便を運航するまでとなりました。さらにPeachでは4月12日に大阪(関西)ー仙台線、6月14日に大阪(関西)ー新石垣線、9月13日に沖縄(那覇)ー新石垣線、9月に大阪(関西)ー釜山線をそれぞれ開設する予定\*です。

Peach は「アジアの空をもっと近く、面白くする」をキャッチフレーズに、日本とアジアの新たな懸け橋としてネットワークを拡大し、アジア地域における人々や文化の交流の促進を目指してまいります。

### Peach Aviation 株式会社について

Peach は、関西国際空港を拠点とする日本で初めての本格的なLCCとして、2012年3月に就航しました。現在、7機体制で週 294 便を運航しています。国内線では、大阪(関西)から札幌(新千歳)、福岡、長崎、鹿児島、沖縄(那覇)の 5 路線に 1 日 16 往復 32 便を、国際線では、大阪(関西)からソウル(仁川)、香港、台北(桃園)の 3 路線に 1 日 5 往復 10 便を運航しています。また、Peach は 4 月 12 日に大阪(関西)ー仙台線、6 月 14 日に大阪(関西)ー新石垣線、9 月 13 日に沖縄(那覇)ー新石垣線、9 月に大阪(関西)ー釜山線をそれぞれ開設する予定\*です。Peach は日本における LCC の先駆者として、また、日本とアジアを結ぶ懸け橋として、安全を最優先にしながら、これまでの航空会社とは異なる仕組みから安定的な低コスト体制を実現し、365 日低価格の新しい航空サービスを提供することをミッションとしています。

\*関係当局の認可を前提としています